

KIF20

春の合同新歓特集

実行委員インタビュー

5 2022
May

京都学生祭典

今年で20周年を迎える、京都学生祭典。
KIF20では京都学生祭典のことをより多くの
人に知ってもらえるよう配信しております。
今月号もお楽しみに。



NEWS 2 / 実行委員長のラジオ出演！

4月13日(水) FM 京都「BISTRO SUNSHINE」に出演しました！

初めてのラジオ出演ということもあり、初めは緊張しました。しかし、MCの方の話の運びせ方や、雰囲気のおかげで楽しくトークすることができたと思います。

前半では主に京都学生祭典の説明を行いました。学生が主催となり様々な活動を行っている京都四大祭りを目指していることをアピールできたと思います。

また機会があれば出演したいと思います。

実行委員長からコメントを頂きました！！

FM 京都「BISTRO SUNSHINE」

FM 京都 α-STATIONにて毎週水曜日19:00-20:00にオンエアされている番組です。京都府内外のグルメ情報や、食に関わる人・コト・モノにスポットを当てるプログラム。情報だけではなく、そこにある様々な「思い」や「物語」にも迫ります。

後半では、食についてトークしました。僕のご褒美料理や、得意料理などを話し、改めて「食」というものに対して意識を向けました。また、このラジオが放送された時、意外なところから反響があつたりして嬉しい気持ちにもなりました。友達のみならず、社会人の方から「ラジオ聴いていたよ。」といった声をいただいたり。学生の視点だけでは気付けなような広報路線が見えたと思います。

ラジオ出演という貴重な経験をしました。



↑実行委員長 白山龍太郎

NEWS 1 / ママキラ☆プロジェクト

ボランティア活動に参加しました！



実行委員

NEWS

最新の情報をお届け！

子どもたちの無邪気な笑顔が素敵でした。



写真撮影の時のみマスクを外しています。

ママキラ☆プロジェクト

世界の平和は、家庭から。家庭の平和は、ママの笑顔から。子育て支援団体・ママキラ☆プロジェクトは、「こども食堂」「子育て講座」「ハンドメイド」を通して、子どもやママに居場所をつくり、みんなの輝く笑顔を応援しています。

今回、参加したのはママキラ☆プロジェクトさんで行われた「ゲームラリー」です。大学生のボランティアさんと、地域の子どもたちと一緒に遊びました。京都学生祭典実行委員からは2名参加し、子どもたちとの交流を楽しみました。スタッフの皆さんが考えたオリジナルのゲームを楽しむ子どもたちの姿をみるとボランティア活動のやりがいを感じました。

大学生になると、普段子どもと触れ合う機会も少なくなりまして。ボランティア活動を通して、子どもの素直な感情や行動をみて学ぶことも多かったように思います。子どもだけではなく、一緒に来られたお母さん達の嬉しそうに我が子を見つめる姿もとても印象的でした。ママキラ☆プロジェクトさんは、子どもだけではなくお母さん同士の交流の場であったり、親子の憩いの場であることが分かりました。今後も、京都学生祭典実行委員がママキラ☆プロジェクトさんとともに活動できることを嬉しく思います。

music

高校～大学と5組の団体さんがステージで披露してくれました！
オープニングから新入生を盛り上げてくれました！



高槻北高校
和太鼓部



R.U.Swingin' Herd Jazz
Ensemble 2022



The Second Home
Jazz Orchestra



アイリス龍星群



京都橘大学
吹奏楽部

5組の団体さんが披露してくれました！
和太鼓、ジャズ、吹奏楽、アイドルコピーダンスサークル…オープニングから盛り上げてくださいました！息の合った演奏はとても素敵でした！



京都学生祭典主催 春の合同新歓

4月23日に京都市 梅小路公園にて合同新歓を開催しました。
京都で活動をしているインカレサークルを集め、新入生への勧誘を行いました。
また、ステージ上では音楽団体、そでふれ団体が盛り上げてくれました。
京都学生祭典でも初の試みでしたが、大成功を収めることができました！

circle

京都で活動を行っている、インカレサークルが24団体集まりました！
 たくさんの新入生も集まってくれました！



そでふれホストチームにも演舞を披露していただきました！華やかな衣装と大人数で披露するパフォーマンスはとても輝いていました！
 インカレ団体さんにも集ってもらい、来てくれた新入生の皆さんと交流していただきました！
 この新歓が新入生のみさんのサークル選びのきっかけになってくれたら嬉しいです！

実行委員コメント

今回、京都学生祭典にとっても初の試みでした！実行委員としても、改善点はあったかもしれませんが、とても盛り上がった新歓になりました！！これからも盛り上げて行きますので、応援よろしく願いいたします！！



dance

京炎 そでふれ！

祭典の見どころのひとつ！大人数で息の合ったパフォーマンスは圧巻でした！



【花風姿】

【咲産華】



【文舞蘭】



【京小町】

実行委員インタビュー

広報部 部長 和田遊心

- Q1. 京都学生祭典に入ったきっかけ
- Q2. 祭典でのやりがい
- Q3. 本祭に向けての目標

広報部とは...?

広報部は、祭典を広める為にSNSでの広報やチラシ等の広報物を制作する部署です！

只今！広報部員大募集しておりますので、興味がある方は是非広報部に来て下さい！！

1. 祭典に入ったきっかけは、「京都学生祭典」がどんな活動をしているのか全く知らずに友達に誘われて見学に行ったことです。広報部に入ったのもなんとなくで選びました。

2. 祭典でのやりがいは色々なジャンルに取りくむことができることです。会議で色々な企画を考えることはもちろん、そでふれを踊ることができたり、広報部では雑誌を作ったり、カメラで写真を撮ったりと、色々なことに挑戦しやすい環境であると感じ

ています。

3. テーマが「恩、咲けべ！」なので、今まで祭典に関わってくれた方々が少しでも本祭に足を運んでくれたら嬉しいです。祭典に少しでも興味を持ってくれた方も、祭典に関わってくれた方だと思つて、お客さんや祭典を支えて下さっている方に本祭を成功させて楽しんでもらうことで、感謝を届けることができたらいいと思います。

おどり普及部 部長補佐 奥村麻弥子

- Q1. 京都学生祭典に入ったきっかけ
- Q2. 祭典でのやりがい
- Q3. 本祭に向けての目標

おどり普及部とは...?

京都の学生が京都学生祭典オリジナルの創作おどりを披露するホストチームのいわば統括である部門です。

主に3つの部門に分かれて活動しています。少しでも気になった方は普及部のインスタを見て下さい！

1. 祭典には友達に全体会議に誘われたのがきっかけで知りました。そこで他大学の学生や京都以外から来た学生が集まって、四大祭りや本祭などの目標を掲げて活動しているのすごく魅力を感じました。そこで部署見学に行った際に先輩方の想いや、やりがいを感じて私も祭典に関わりたいと想い入りました。

2. わたしはおどり普及部に所属し、京炎そでふれ！について日々向き合っています。ホストチームの方と関わったり実行委員に振り落と

しをしたり、そんな中で「おどる」ということを楽しむのではなく「おどり」を通して生まれる繋がりを実感した瞬間のおどり手や、実行委員を見ることが私のやりがいだと気付きました。

3. 去年とは違い、完全オフラインの本祭になり20回まで大事にしてきたメインコンテンツに力を尽くしたいです。そしてさらにこれからの10年、20年も本祭が続くよう、より本祭を知っていただけるように京炎そでふれ！を通して祭典を普及したいです。

企画運営部 部長 東華子

- Q1. 京都学生祭典に入ったきっかけ
- Q2. 祭典でのやりがい
- Q3. 本祭に向けての目標

企画運営部とは...?

企画運営部は、京都学生祭典本祭の企画を一から考えて運営したり、会場全体を管理する部署です！

部門が4つに別れているので自分に合った所を選ぶことができます！是非見学に来て下さい！

1. 祭典に入ったきっかけは、友達に誘ってもらって一緒に新歓に行ったことです。自分の雰囲気と合いそうだなと感じたのと、コロナ禍で大学のサークルも活動しておらず、交友関係を広げたいと思つて入りました。

2. やりがいを感じる時は部員が考えてくれたことを形にできた時です。全部でできるわけではなく、考えることも沢山あって大変ですが、なんとか形になったり動き始めたら、頑張つて良かったと感じます。また部員が頼つてく

れた時もみんなのために頑張ろうと思えます。

3. 今年は20年目という記念の年になるので広く注目を集められるような本祭にしたいです。対面のできるからこそ観客にも実行委員全員にも感動やパワー、色々なものを届けられる本祭にしたいです。観客の方に学生の力を感じてもらえたり、誰かに影響を与え、その人の人生を変えてしまうほどの感動をお届けできるように、精一杯頑張ります。

総務部 部長 浦辻颯太

- Q1. 京都学生祭典に入ったきっかけ
- Q2. 祭典でのやりがい
- Q3. 本祭に向けての目標

総務部とは...?

総務部は、備品の管理や研修会の実施など実行委員の活動をより良いものにする部署です！

積極的に色々なことに取り組んでくれる方に是非入ってほしいです！

1. 祭典に入ったきっかけは、大学生になって青春を味わいたいと思ったからです。みんなで大きな事を成し遂げるのが好きで、祭典が文化祭のような雰囲気楽しそうだなと気になっていました。学生とは思えない規模の大きなことをしているのを知り、自分も関わりたいと思つて入りました。

2. 事務作業は単純作業で面白くないと感じることもあるけれど、一つ一つが祭典の運営に繋がっていると思うとやりがいを感じます。また自分

がやりたいと思ったことが実現できたときもやりがいを感じます。

3. 今年は20年間で初めて、総務部が本祭で花を使つたブース企画を計画しています。もちろん、サポートにまわることもあるけれど、色々なことにチャレンジするのが、今年の総務部の色だと思つたので、それを全面に出した、本祭の運営ができるように頑張りたいです。

第 20 回京都学生祭典本祭

本祭開催日 2022年10月9日(日)

時間 11:00～19:00

場所 平安神宮前・岡崎プロムナード一帯

今年是对面で行います！

沢山のイベントを準備しておりますので是非お越しください！一緒に盛り上がりましょう！！

作成者 感想

広報部 若松果歩

今回初めて、デジタル雑誌を作らせてもらいました。

私は、今まで雑誌のデザインをしてきたことがなかったのでとても苦戦しましたが、楽しく制作することができました。

実行委員が関わってきたイベントを魅力的に伝えることができたら嬉しいです。

これから広報物を制作するにあたって、この雑誌を作った経験が活かされるようこれからも精進していきますので、これからも京都学生祭典の応援の程よろしく願いいたします。